

令和5年度 大川小中学校の学校運営構想について

「第3期高知県教育振興基本計画」「第3期大川村教育振興基本計画」のもとに、民主的、平和的な国家、社会の形成者としての必要な資質を高める教育を推進します。

学校経営方針
地域とともに歩む学校
～ともに学び合い、ともに支え合い、ともに喜び合う～

学校教育目標
大川村に夢と希望と感動を！
～夢を語り 未来を創造し たくましく生きる子どもの育成～

めざす学校像

- ・めざす子ども像の実現のために協働する学校
- ・子ども、保護者、教職員が信頼と誇りをもてる学校
- ・地域とともに歩み信頼され、開かれた学校

めざす子ども像

心身共に健康で、心豊かな子ども

(知)知識や知恵を身につけ、よく考えて表現、実行するかしい子ども

(徳)郷土を愛する心と豊かな人間性を身につけ、仲間を大切にするやさしい子ども

(体)健康で運動に親しみ、何事にも粘り強くやり遂げるたくましい子ども

めざす教師像

- ・ひとり一人が子どもを理解し認める教職員
「よりそい やさしく語りかける」
- ・ともに支え合い、学び合い、高め合う教職員
- ・使命感、責任感を持ち、子ども、保護者、地域に信頼される

研究主題

主体的・探究的に学び、表現する子どもの育成

重点的な取組

【第3期計画の基本方針の項目】

【チーム学校、地域との連携・協働】

1 義務教育学校として9年間を見通した教育の推進

(コミュニティ・スクールを基盤とする)

- ①義務教育学校として9年間を見通した教育の推進
- ②地域の特性を生かした生活科・総合的な学習の時間の充実
9年間で大川村を知り、体験し、10年後の大川村に貢献できる人材の育成
- ③学校運営協議会の開催:年間6回
- ④地域人材の活用(地域コーディネーター)
- ⑤先進校との交流(教員、学校運営協議会)
- ⑥社会に開かれた学校づくり
(地域人材活用、自己評価・学校関係者評価の公開)

【チーム学校】

2 確かな学力向上に向けた授業の創造

(前期課程から一部教科担任制)

- ①少人数(複式舎)を生かしたきめ細やかな教育の推進(全教員公開授業)
- ②対話力・表現力を高める授業改善(講師:菊池省三先生)
- ③放課後学習の支援(学習支援員の配置)
- ④埼玉県版学力調査の実施と活用
- ⑤のびのびタイム、発表集会、ステップアップタイム
(英検、漢検、数検、短作文の取組)

【デジタル社会に向けた教育の推進】

3 ICTを活用した教育の推進

(一人1台のタブレット端末活用)

- ①ICT活用教育実践:ICT支援員の活用
- ②ICT活用教育の環境整備:授業、家庭学習の充実(ロイノート、ラインズ)
- ③遠隔授業、プログラミング教育の充実
・県内先進校視察 ・講師招聘(中川一史教授など)
・村外校とオンライン交流(長沢小学校、丹波中学校など)
- ④iPad活用によるコミュニケーション能力の向上

【地域との連携・協働】

4 ふるさと留学制度の充実

- ①全教員の舎監体制の充実(週3日)
・児童生徒理解の共有、基本的生活習慣の確立
- ②指導員と定期的な情報交換会(月1回)

【就学前教育の充実】

5 保小中連携教育の推進

- ①定期的な保小中部会の開催
- ②スタートカリキュラム作成
- ③小・中の保育実習・交流活動
- ④保育所と合同避難訓練

【生涯学び続ける環境づくりと安全・安心な教育基盤の確保】

6 キャリア教育の推進

- ①地元事業所で職場体験
・体験報告会、地元講師招聘による職業観について講話
- ②キャリアパスポートの作成
- ③総合的な学習の時間を活用して大川村の課題を考える
- ④伝統芸能の継承(花取り太刀踊り披露)
- ⑤防災を中心とした安全教育
・県安全教育プログラムの活用
・村防訓練参加及び避難訓練3回以上

【厳しい環境にある子どもへの支援や子どもの多様性に応じた教育の充実】

7 相談支援体制の充実

- ①SC、SSWとの連携(面談、校内支援会、校内研)
- ②民生児童委員の参画(見守り体制の強化、学校訪問)
- ③食育の推進(講師:村内ヘルスマイト、栄養教諭)

コミュニティ・スクール・地域学校協働本部 義務教育学校 ICT活用教育 ふるさと留学制度